

# 総務文教委員会会議録

平成23年7月21日 13時00分 開会  
13時43分 閉会

網走市議会

午後1時00分 開会

(「はい」の声あり)

○小田部委員長

ただいまから総務文教委員会を開会いたします。

本日の委員会ですが、6月23日の委員会での実施が決定された行政視察について御協議させていただきたいと思っております。

中身ですけれども、前回の委員会において、日程は10月の第4週、17日から21日の間で実施することとしております。候補地や視察項目については、本日これからの委員会で委員の皆さんと協議をしてみたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

休憩をしながら進めさせていただきたいと思っております。よろしいですね。

(「はい」の声あり)

○小田部委員長

では、休憩いたします。

午後1時01分 休憩

午後1時38分 再開

○小田部委員長

それでは、今年度の行政視察については、休憩を取りながら皆さんには本当に忌憚のない意見を聞かせていただきました。

まず、防災だとか、あるいは学校給食を含めた教育だとか、あるいはエネルギーの問題だとか、友好都市、こういうふうな問題を課題として、総務文教委員会だったら本年度は視察調査をしたいので、というふうな委員の皆さんの意向でありました。

東北もあるいは関西も九州も沖縄も、その調査項目に照らして、地域がありますが、このことについては、皆さんの意見を介しながら、正副委員長、事務局とも一部相談をしながら案を早々にまとめてまいりたいと思っておりますので、そのような御理解で正副委員長にお任せをさせていただきたいと思っております。

本件については、その程度できょうはよろしいですか。

○小田部委員長

次にその他、せっかくの委員会ですから、委員の皆様何かありましたらこの際御意見をいただいてよろしいですか。

○山田委員

前回といいますか、総務文教委員会で私が委員で、飯田さんもいましたけど、委員会として調査研究といいますか、その部分をですね、またことしの中で何かできればと。前回は教育委員と懇談を含めて、意見交換させていただいて、そのような場を委員長の御努力でつくっていただきましたが、また何かそういうことが総務文教委員会の立場でいろいろな方たちと話せるような、意見交換できるような場所をぜひあればと思っています。

私も今具体的なあれがないので、申し訳ありませんが、内容を考えてみたいと思っておりますので、逐次委員会が開催されているときに、ちょっとお話ししながら、どこかと意見交換、お話をすると、そんなことをお願いしたいなと思っております。

○小田部委員長

山田委員から御発言がございましたけれども、本件については、委員長として飯田委員からも全く同様の御意見を、これまで委員会の席ではありませんけれどもいただいております。

一期生の方もおられるので、一部説明しますが、前期において、私ども総務文教委員会において、所管である網走市教育委員会委員、教育長入ると5人、その方々と、あるいは当然のこととして、関係部局である教育委員会の両部長にも入ってもらって、教育についてという、極めて大きい課題、そのほうが自由な教育に関する御意見をお互いにディスカッションできるのではないかとこの考え方で実施をさせていただきました。

新谷委員長を初め、今までなかった試みだと、とてもよかったと、こういうふうな結果

の御意見もいただいておりますし、そのことを山田委員、飯田委員は、そういうふうな経験、体験を通してながら、次のものがあれば適切に対応してほしいと、こういう御発言だと、このように委員長としても受けましたので、委員の皆様のご意見を聞きながら、総務文教委員会としてふさわしいそういった次の企画をさせていただければありがたいし、そのように考えて対応していきたいと思っています。

関連して何かありませんか。

**○飯田委員**

例えばですね。私たちの所管のモヨロになると博物館友の会ないし審議会があるのですよ。それは館長に聞いて、館長を入れて話を聞きながら、私たちも勉強して今後どういうふうにやっていったらいいのかということ、議会の議決事項なので、この委員会の所管でもあるので、それらを含めて一つの選択肢として考えていいのではないかと思います。

**○小田部委員長**

わかりました。他にその他で何かありませんか。

(「なし」の声あり)

**○小田部委員長**

なければこの程度で委員会を閉じさせていただきます。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

**○小田部委員長**

それでは以上をもって総務文教委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午後 1 時43分 閉会